

金光学園中学高等学校

教育後援会

「メタセコイアの会」のご案内

Guide to the education supporters' association



'2012



■平成24年度主な行事

- 4月 中1入校時合宿、高1入校時学習合宿、中3沖縄修学旅行
- 5月 中2大佐山教育キャンプ大山登山、芸術鑑賞(古典芸能、落語、講談他)
- 6月 高2修学旅行(北海道・オーストラリア)
- 7月 オープンスクール(29日)
- 8月 ほつま同窓会総会(12日)
- 9月 姉妹校韓国春川女子高校来校(11~16日)、ほつま祭(15・16日)、高体育会(21日)
- 10月 中体育会(6日)、中・高入試模試(28日)
- 11月 記念講演会(8日)、教育研究大会(※10日)、118年創立記念式(※14日)
- 1月 中学入学試験(※6日)、高校入学試験(29日)
- 3月 高校卒業式(1日)、中学義務教育修了式(19日)、イギリス短期語学研修(21日~予定)

※印の日程は、現時点での予定です。変更の可能性もあります。

=アンダーラインの行事は、皆様にもご参加いただけます。

詳細は学校までお問い合わせください。



■発展する金光学園教育

①益々充実する探究授業とSSHの取り組み

「論理的思考力やプレゼンテーション能力の育成」を目的に「探究授業」に取り組み始めて、早7年目を迎え、また、昨年度文科省からSSH(スーパーサイエンスハイスクール)に指定されたことも加わり、生徒達は生き生きと日々の学習活動に取り組んでいます。

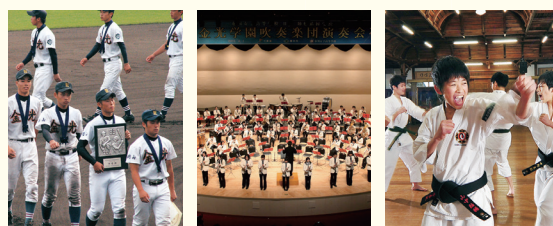
②イギリス短期語学研修

3月21日から4月4日までの15日間、イギリスロンドン近郊に41名の生徒が語学研修に行ってきました。これは、長年夏休みに「カナダ異文化体験留学」を実施してきましたが、実施時期や費用などの点で徐々に参加が少なくなっていましたので、今回大きな見直しをしたものです。参加した生徒はホームステイや現地の授業を通して生きた英語を身近に感じると同時に「もっと勉強したい」と英語への学習意欲を高めて帰国し、大変有意義な語学研修になりました。

■活躍する部活動

【H23年度】《全国大会出場》高卓球、高少林寺拳法、中陸上、高放送《中国大会出場》中陸上、中バレー(優勝)、高陸上、高柔道《その他》高野球部(夏県大会準優勝)

【H24年度6/3現在】《全国大会出場》中・高少林寺拳法部、高囲碁将棋部《中国大会》高陸上部《その他》高水泳(若林周)県優勝、高卓球(井上全悠)障害者卓球韓国オープン個人団体共に銅メダル



■会員の皆様からのメッセージ

●総会の開催日は決められているのでしょうか？是非都合をつけて参加したいと思います。今、グローバル化が進み、世界で活躍する人材育成が重要だと思います。●金光学園の在校生及び卒業生が活躍するようにお互い頑張りましょう。●仕事の関係で今回は出席できません。来年こそは、夫婦で行きたいと思います。●美作支部同窓会に前校長先生、現校長先生のご出席ありがとうございました。また、プラスバンドの津山ベルフォーレでの演奏には感動いたしました。是非来年もよろしく願いいたします。高校野球の応援にもぜひ参加したいものです。●お金の使途は、ハード面(建物等)ではなくて、ソフト面(奨学金や一流人の講演会等)に使用したら良いのではないかと思います。●野球部の出身です。後輩の昨夏の活躍には大変感動いたしました。今後も、学園教育がより素晴らしいものになるよう微力ながら応援させていただきます。●同窓会との違いがよくわかりません。一本化され、より強力な活動を期待します。●折り願ふことは只一つ、建学の精神を光輝かしめ給え、とのみ。●金光学園が若者を育て続けてくださることを感謝し、応援し、祈念しています。●言われたことだけ行うのではなく、考えて動ける方向に学生達を導いていただけますでしょうか。そうすれば、学園生は他の学校の学生よりも賞賛されるでしょう。●卒業後半世紀以上過ぎてもこのような形で母校と繋がりが持てるのは嬉しいことです。お世話になった先生方や校舎など懐かしく思い出します。●次年度に取り組まれる目玉事業をお示しください。●メタセコイアへの入会は、ささやかながら学園に恩返しと思っております。●設備も結構ですが、部の活動等色々な方向でのバックアップも考えたらどうでしょう。●少子化の流れの中で、学園の子供たちが特色ある、注目される存在であってほしいと期待し、会がその為に役立ってほしいと、異郷の空から願っています。●学徳体を備えた人材育成に学園が果たす役割は大きいものがあります。益々の発展を祈ります。

金光学園中学高等学校

教育後援会「メタセコイアの会」へのご支援を

教育後援会「メタセコイアの会」会長 市川敏幸

皆様方には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より金光学園教育に対しましては、ひとかたならぬご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

金光学園教育後援会「メタセコイアの会」は、平成20年秋の創設以来4年が経ちました。この間延べ800人余りの方々にご協力を頂き、そのご厚志で、金光学園のシンボルともいえる、記念講堂の改修や空調、照明、放送設備設置などの改善を実現できました。平成23年度事業として、ほつま体育館舞台の吊り物の大改修にあてさせていただくことになっております(工事は平成24年7月の予定)。大変ありがたく、心より感謝申し上げます。

さて、現在、子どもを取り巻く環境は、年々難しくなっていることは周知のとおりです。その中で、今年創立118年を迎える金光学園が、建学の精神に基づき「人をたいせつに 自分をたいせつに 物をたいせつに」の合言葉の実践を通して、真に世のお役に立つ人材育成に努めていただいていることは大変喜ばしいことであり、これからの教育にますます期待するものであります。

この会は、会則に掲げてありますように、生徒に直接かかわる「施設設備等充実」「奨学基金」「クラブ活動助成」を目的に設立したものです。現在、私学は大変厳しい状況におかれています。このような時であるからこそ、金光学園にご縁のある皆様からの温かいご支援を頂いて、金光学園がますます発展し、生徒たちが、のびのびと勉学や部活動に励むことができる、サポーターになればと願うものです。

昨年度より、ほつま同窓会、やつなみ保護者会、金光教関係、現・元教職員、さらには地域企業・団体、個人の方々など広くお声掛けをさせていただくことにいたしました。そして、お一人でも多くの方にご賛同を頂けるよう、年会費を一口5,000円にさせていただきました。金光学園の教育後援活動は、皆様方のご支援で成り立つものです。趣旨をご理解の上、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

金光学園教育後援会「メタセコイアの会」役員

会長：市川敏幸

副会長：平林 実 織田誠二 山本雅夫

幹事：占部守弘 大野 豊 中桐真彦

長鋪方隆 中務祺九大 昼田哲士

守永一彦

監事：北浦信夫 小林彬二

顧問：佐藤元信

事務局長：佐藤正俊



教育後援会へ支援の手続きについて

■ご賛同を頂ける方は、年会費を別紙振込用紙で納入してください。直接学校事務室で納入してください。

■平成24年度年会費は1口5,000円ですが、可能な方は、2口以上お願いいたします。

■年会費は、「入金会」ではありませんので、以前ご入金くださった方も、今年度もお振り込みをお願いいたします。

■多くの方から「思い立ったときに手続きできるようにして欲しい」とのご要望があり、この度も「払込取扱票」を添付させていただいております。何かと出費多い時に誠に心苦しいことではありますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

■法人として「金光学園教育振興協力基金」に全額損金扱いの「指定寄付」をお考えいただける場合は、下記までご連絡をお願いいたします。なお、こちらにご寄付いただいた場合も「メタセコイアの会」の協賛者として登録し、会員とさせていただきます。

【連絡先】学校法人金光学園「指定寄付金」係

Tel:0865-42-3131 Fax:0865-42-4787

金光学園教育後援会「メタセコイアの会」会則

■名称及び事務局

〔第1条〕
この会は、金光学園教育後援会「メタセコイアの会」と称し、事務局を金光学園内に置く。

■目的

〔第2条〕
この会は、金光学園の建学の精神に賛同する人たちが、学校運営について意見を出し合い、会費によって、厳しい状況下における学校経営に貢献するとともに、「金光学園教育振興協力基金」の活性化をはかることを目的とする。

■会員

〔第3条〕
この会は、前条の目的に賛同し、金光学園教育を応援する会費納入者をもって会員とする。

■役員及び定数

〔第4条〕
この会に、次の役員を置く。
会長 1名、副会長 2名以上4名以内、幹事 7名以上10名以内、監事 2名、事務局長 1名

■役員を選出

〔第5条〕
役員は、会員の内から、総会において選出する。

■役員任期

〔第6条〕
役員任期は、3年とする。ただし、補欠の役員任期は前任者の残任期間とする。

- 役員は、再任されることができる。
- 役員は、任期満了の後でも、後任の役員が選出されるまでは、なお、その職務を行う。

■役員職務

〔第7条〕
会長は、この会を代表し、会務を統括し、役員会及び総会を招集して、その議長となる。

- 副会長は、会長を補佐するとともに、会長に事故があるときは、その職務を代行する。
- 幹事は、会務を分掌する。
- 監事は、会務の執行及び会計を監査し、これを役員会及び総会に報告する。
- 事務局長は、会の経理、会の記録及び事務並びに会員の掌握を担当する。

H24年度第1回役員会のご報告

4月14日(土)、ほつま記念中ホールにおいて、役員13名の出席により、平成24年度第1回役員会が開催された。会長挨拶、校長挨拶、学校近況報告のあと、議事に入り、平成23年度会務・会計報告があり承認された。また、その後平成24年度の会務計画・会計予算が提案され承認された。議事の中で次のような意見が出された。会員募集について、学園事務窓口でも簡単に納入できる方法はないか。(事務室ではいつでも受付をしていますので、ご利用ください)。途中途切れている方に声掛けはできないか。(H24年度総会のご案内を全員に出させていただきました)。H26年に学園創立120年を迎えるが、記念事業に少しでもお手伝いしたい。(是非応援をよろしくお願い申し上げます)。



平成23年度会務・会計報告

- 4月16日 第1回役員会
- 6月25日 平成23年度総会
- 7月14日 パンフレット作成
- 7月15日 同窓会会員にパンフレット発送
- 9月10日 やつなみ保護者会会員にパンフレット配布
- 11月26日 第2回役員会
- 12月中旬 金光教全教会にパンフレット配布

【会計報告】

	科目	金額(円)	摘要
収入	会費	4,113,161	会員数261名
	前年度繰越金	1,803,941	
	雑費	608	利子
支出	印刷費	440,259	パンフレット20,000部
	会議費	265,000	会議茶菓
	通信費	14,520	切手・はがき代
	修理費	58,330	記念講堂蓄音機修理
	事務費	100,000	会長印
	雑費	2,079	振込手数料他
差引残	雑費	330	
		3,672,902	H23年度事業費含む